

令和5年度当初予算については、「人と自然が響きあう笑顔あふれる安心のまち周防大島」の実現に向け、1. 自然と共生した快適で活力あるまちづくり、2. 人が元気で活躍するまちづくり、3. 安全・安心で思いやりに満ちたまちづくりという第2次周防大島町総合計画の3本の柱のもと、編成しました。

広報4月号では会計別の総予算額や目的別の予算規模について掲載し、今月号では令和5年度に新たにに取り組む事業について、ご紹介します。

なお、その他の主な事業につきましては、町ホームページの「予算概要等について→令和5年度当初予算の概要」に掲載していますので、ご覧ください。



- 農業集落排水施設整備事業 5,720万円
農業集落排水処理施設の機能保全計画等に基づき、各処理区の施設更新を実施し機能強化を図ります。
<下水道課>

■都市基盤の整備

- 町内10Gネットワーク構築事業 7,895万1千円
町内の光ケーブルの通信速度を現状の1Gbpsから10Gbpsに更新することにより、高速通信が利用できる環境を整備し、サテライトオフィスや各家庭に安定的な通信環境を提供します。<政策企画課>
- ローカル5G基地局整備事業 5,142万5千円
旧油田小学校へローカル5Gの高速通信環境を整備し、都市部からの企業を誘致し、デジタル技術を活用した地域課題の解決をめざします。<政策企画課>
- 町公式LINE申請支援事業 207万8千円
LINEのトークとマイナンバーカードを用いた一問一答形式のオンライン申請を実現するほか、対象者に対してプッシュ型の情報発信を実現します。
<政策企画課>
- イベント情報集約サービス事業 107万8千円
AI（人工知能）により町内で開催されるイベントを集約し、町ホームページ等に掲載することで効率的に地域住民や観光客にイベント情報を配信します。
<政策企画課>
- 画像処理技術導入業務事業 509万9千円
周防大島町の観光地やイベントの様子をAR（拡張現実）やVR（仮想現実）の技術を用いてリアルな体験を可能とすることで、町の観光客の集客や地域の活性化を図ります。<政策企画課>

1. 自然と共生した快適で活力あるまちづくり

■産業の振興

- 農業担い手対策効果分析業務 117万円
現在、実施している新規就農者確保対策や営農塾を通じた担い手の技術習得等のさまざまな支援対策を分析・検証し、新たな農業担い手確保対策等への展開を図ります。<農林水産課>
- 耕作放棄地解消支援事業補助金 25万円
耕作放棄地の再生に要する重機の借り上げ料等に対し補助を行い、耕作放棄地の解消を図ります。
<農林水産課>
- 観光客満足度調査業務 44万6千円
観光振興と地域経済の活性化を図るため、観光地における満足度調査を行います。<商工観光課>
- 道の駅サザンセットとうわ改修事業 2,009万7千円
道の駅利用者が快適に過ごせるよう改修を行い、更なる観光客の増加を図ります。<商工観光課>

■生活環境の整備

- 危険空家等除去事業補助金 600万円
空家等の対策として危険な空家等を除去（解体）するための費用の一部を補助します。<空家定住対策課>
- マイナンバーカード申請支援事業 79万2千円
町内の郵便局にてマイナンバーカードの申請ができます。<総務課>
- 浄化槽適正管理推進事業 70万円
浄化槽の適正な管理を推進し、公共用水域の水質保全を図ることを目的として、ブロワの交換費用または浄化槽本体の修繕費用の助成を行います。<下水道課>

<>内は担当課名